X-Seven XS700

クイックマニュアル

～パソコンを利用せずに使用する編～

このクイックマニュアルでは本製品をパソコンを利用せずに楽しんでいただく為の、基本的な方法を記載しています。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。このクイックマニュアルと本製品取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見れるところに必ず保管してください。

付属品について

本製品には、以下のような付属品が同梱されています。お使いになる前に、まず付属品がすべて揃っていることをご確認ください。万一、付属品の不足や破損がございましたら、弊社サポートセンターにご連絡ください。

ソフトウェアCD-ROM

ダイレクト レコーディングケーブル

USB 延長ケーブル（USB2.0対応）

インナーヘッドフォン

単４アルカリ乾電池（1本）

取扱説明書

クイックマニュアル［音楽CDを製品に取り込もう編］

クイックマニュアル［パソコンを利用せずに使用する編］（本書）

※イラストはイメージです。実際のものと異なります。

上記のほかに、**「保証書」**と**「ユーザー登録はがき」**が同梱されています。
また、カタログや注意書きの別紙が同梱されている場合があります。

各部の名称

⇒詳しくは取扱説明書の 14、15 ページをご参照ください。

USB 端子
パソコンのUSBポートに接続します。

▶II 端子ボタン
電源のオン/オフ、オーディオファイル再生/停止操作をします。

Line-in ジャック
ダイレクトレコーディングケーブルを使ってCDやMDなどのオーディオプレイヤーと接続し、録音します。

ディスプレイ
ファイル名などさまざまな情報を表示します。

内蔵マイク
ボイスレコーディング時に使います。

A → B ボタン
2 秒以上押したままにすると、録音開始されます。
A-B リピート再生時のリピート区間設定します。

ホールドスイッチ
ボタンやスイッチの誤動作を防ぎます。

VOL ＋ / －ボタン
音量を調整します。

🎧ジャック
付属のインナーヘッドホンを接続します。

MENU レバー
[MENU レバー]を軽く押すと、メニューの表示や選択項目を確定できます。
⏮や⏭の方向に動かして、曲の早戻し/ 早送りやさまざまな設定項目の選択をします。

●本体の液晶部分には、液晶保護のためのシートが貼られています。ご使用前に剥がしてご利用ください。

ディスプレイの見かた

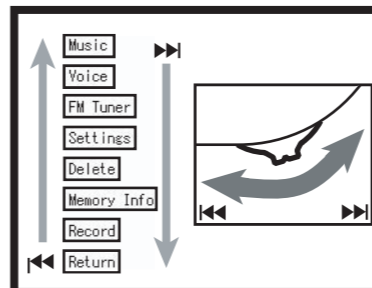
⇒詳しくは取扱説明書の 16、17 ページをご参照ください。

A-B
0:00:00 ▶ WMA
001-010 ROCK
XS-700_Sample

- A-B **A-B リピート表示**
  A-B リピート再生を選択したときに表示されます。
- **リピート・トラック表示**
  1曲のみリピートするリピート・トラック再生を選択したときに表示されます。
- ALL **1リピート・オール表示**
  全曲をリピートするリピート・オール再生を選択したときに表示されます。
- **シャッフル表示**
  ランダムな曲順で再生するシャッフル再生を選択したときに表示されます。
- Pre **プレビュー表示**
  メモリに読み込んだオーディオファイルの冒頭部分のみを再生するプレビュー再生を選択したときに表示されます。
- **ホールド表示**
  ホールドスイッチをオンにしたときに表示されます。
- **電池レベル表示**
  電池の残量（目安）を表示します。
- 0:00:00 **タイム・カウンター表示**
  1 曲の再生時間や録音時間を[時間 : 分 : 秒] の単位で表示します。
- 001-010 **曲番号/ 曲数表示**
  選択/ 再生中のオーディオファイルの曲番号と、選んだグループ（Music/ Voice）の曲数を表示します。
- XS-700_Sample **ファイル名/ID3 タグ情報表示**
  選択/ 再生中のファイル名を表示します。日本語に対応しており、ID3 タグ情報を持ったファイルの場合は、そのタイトル情報が表示されます。
- ▶ II ◀◀ ▶▶ ● **再生/ 一時停止、早戻し/ 早送り表示、録音**
  再生、停止、早戻し/ 早送り、録音の状態を表示します。
- ROCK **EQ(イコライザー)表示**
  EQ メニューで［NORMAL / ROCK / JAZZ / CLASS(ICAL) / POP］のいずれかを選んだときに表示されます
- WMA **ファイル形式表示**
  再生/ 録音中または選択したオーディオファイルのファイル形式（WMA/MP3/WAV）を表示します。

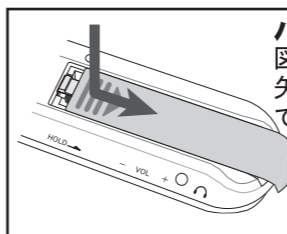
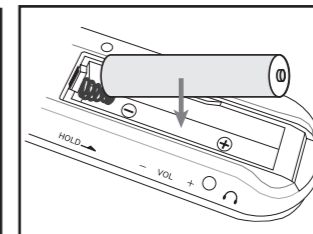
メニュー操作

⇒各項目の説明は取扱説明書の56～61ページをご参照ください。

メニューでは再生や録音に関するさまざまな設定ができます。[MENU レバー]を使うだけの簡単な操作で、あらゆる設定が可能です。

●MENU 一覧を表示する
[MENU レバー]を軽く押してメニュー一覧をディスプレイに表示させます。

●メニューを選ぶ
[MENU レバー]を左右に動かして[Music](音楽をきく)[Voice](ボイスメモをきく)[FM Tuner](FM放送をきく)[Settings](各種設定)[Delete](録音データの消去)[Memory Info](メモリ利用状況)[Record](録音開始)の中から設定したいメニューを選びます。元に戻りたいときは[Return]を選びます。
[MENU レバー]を軽く押すと選んだメニューが実行、または選択され、元の画面に戻ります。さらに細かな設定項目があるときは、サブメニューが表示します

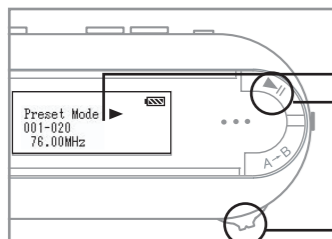
電池の入れかた。

本製品に使える電源は、**単4 型アルカリ乾電池（1 本）**です。必ず指定の乾電池を使用してください。

バッテリーカバーを外す
図の部分を軽く押したまま矢印にそってスライドさせてください。

乾電池を入れる
＋と－の向きに注意してください。電池は必ず－極側から入れてください。

●電池を交換するときは、電源をオフにしてください。●バッテリー・カバーは脱着式です。紛失しないようにご注意ください。
●乾電池の＋ / －方向を間違えないようにご注意ください。●単4 型アルカリ乾電池以外を使用すると性能が低下する場合があります。

FMラジオのききかた。

⇒詳しくは取扱説明書の
38、39、49ページをご参照ください

［はじめに］　本体にイヤフォンを接続し操作をしてください。

1：[MENUレバー]を軽く押してメニュー項目を表示します。
2：[MENUレバー]を左右に動かして、メニュー項目の[FM Tuner]を選択し、メニューレバーを軽く押します。
3：ディスプレイがFMチューナーモードに変わります。
4：▶IIボタンを押すと、FMが再生されます。
5：[MENUレバー]を軽く押して[Preset Mode]（自動選局）か[Manual Mode]（手動選局）を選択し、[MENUレバー]の左右操作で選局を行います。

→選局の操作方法は[取扱説明書]の39ページをご参照ください。

→よく聴くラジオ局の登録方法（プリセット登録）は[取扱説明書]の49ページをご参照ください。

[ご注意] MENUレバーは、押し続けず、押してから一旦離すようにしてください。

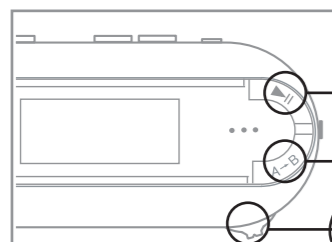
音楽CDを本体に録音しよう

⇒詳しくは取扱説明書の
32、33ページをご参照ください

[はじめに]　付属[ダイレクトレコーディングケーブル]のプラグ（小）を本体のLine-in ジャックに接続し、プラグ（大）をオーディオ機器のヘッドフォンジャックなどの出力に接続し操作してください。

1：[MENUレバー]を軽く押してメニュー項目を表示します。
2：[MENUレバー]を左右に動かして、メニュー項目の[Settings]を選択し、再度[MENUレバー]を軽く押しサブメニューを表示します。
[MENUレバー]の左右操作で[RecordSource]を選択し、
[MENUレバー]を軽く押し録音ソースの選択画面を表示します。
選択項目から[Line In] を選び、MENU レバーを軽く押します。
3：再度[MENUレバー]を操作し、[Settings]から[RecordType]を選び、選択画面から**[MP3]**を選択します。（選択操作時は[MENU]レバーを軽く押してください。）
そのまま5秒程度お待ちになれば、録音できる状態の画面になります。
→録音品質の設定方法は[取扱説明書]の47、48ページをご参照ください。
4：[A→Bボタン]を2秒以上すと、録音が開始されます。
録音開始と同時に接続しているオーディオ機器の再生も開始してください。
5：▶II ボタンを押すと録音が停止します。

●録音した音楽の再生手順については、[取扱説明書]の34〜36ページをご参照ください。

ボイスレコーダーとして使用しよう

⇒詳しくは取扱説明書の
32,.33ページをご参照ください

1：[MENUレバー]を軽く押してメニュー項目を表示します。
2：[MENUレバー]を左右に動かして、メニュー項目の[Settings]を選択し、再度[MENUレバー]を軽く押しサブメニューを表示します。
[MENUレバー]の左右操作で[RecordSource]を選択し、
[MENUレバー]を軽く押し録音ソースの選択画面を表示します。
選択項目から[Microphone] を選び、MENU レバーを軽く押します。
3：再度[MENUレバー]を操作し、[Settings]から[RecordType]を選び、選択画面から**[WAV]**を選択します。（選択操作時は[MENU]レバーを軽く押してください。）
そのまま5秒程度お待ちになれば、録音できる状態の画面になります。
→録音品質の設定方法は[取扱説明書]の47、48ページをご参照ください。
4：[A→Bボタン]を2秒以上押すと、音声録音が開始されます。
5：▶II　ボタンを押すと録音が停止します。

●録音した音楽の再生手順については、[取扱説明書]の34〜36ページをご参照ください。

収録音声（音楽）の削除方法

⇒詳しくは取扱説明書の
60ページをご参照ください

Delete File
Yes　→ No
Track01

1：[MENUレバー]を軽く押してメニュー項目を表示します。
2：[MENUレバー]を左右に動かして、メニュー項目の[Delete]を選択し、再度[MENUレバー]を軽く押します。
3：[Music] または [Voice] グループのいずれかを選び、MENU レバーを軽く押します。
4：選んだグループのオーディオファイル名と [Yse] [No] メニューが表示されます。MENU レバーを左右に動かして削除したい場合は [Yes]（削除）、削除しなくても良い場合は [No]（削除しない）を選びます。
（途中で処理を中止したいときは、必ず [No] を選びMENU レバーを2 秒以上押したままにします。）

<FAQ>このようなときには

●MENUレバーの操作が、うまく使えません。

→MENUレバーの使い方は4通りあります。
・長く押し込む　・短く押し込む　・スライドしつづける　・短くスライドする。
メニュー表示で項目を選択する場合に長く押し込んでしまうと元に戻る操作になりますので注意してください。[取扱説明書P56も併せて参照ください。]

●メモリーは増設できますか?

→メモリーは内蔵メモリのみとなっております。外部メモリの増設には対応しておりません。

●連続再生時間はどのぐらいですか?

→アルカリ乾電池で最大で12時間となりますが、ご利用の状況によって異なります。
[取扱説明書P70も併せて参照ください。]

●FM放送の受信感度が悪いのですが。

→X-Sevenは接続されたイヤホンをFMラジオのアンテナとして利用します。
この為、イヤホンが接続されていない場合、イヤホンのケーブルが著しく折りたたまれている場合などには受信感度が低下する場合があります。また、室内の場合などは受信がうまくできない場合があります。
電池の残量が減ってくると音に雑音が多く混じる場合があります。[取扱説明書P67も併せて参照ください。]

●録音した音が聞こえません。

→録音される音は、元のオーディオ機器の音量により変化します。そのため、音量0にしてしまうと録音ができません。事前に試し取りをされることをお勧めします。また、録音中は音量を変化させないでください。[取扱説明書P33も併せて参照ください。]

●録音レベルは調整できますか?

→録音レベルの調節は[クロスセブン]ではできません。
ダイレクトレコーディング時には、元のオーディオ機器の音量に依存します。事前に試し取りをされることをお勧めします。[取扱説明書P33も併せて参照ください。]

●曲間は自動的に分かれますか?

→曲間は分かれません。録音の開始から停止までが一曲となります。

●外部マイクを利用できますか?

→基本的には外部マイクを接続できません。
ただし、一度、オーディオ機器などにマイクを接続していただき、出力から付属のダイレクトレコーディングケーブルを利用して録音する事は可能です。

●表示される言語を変更する事ができますか?

→特に設定はありません。取扱説明書のP56からP61までをご参照のうえ、操作をお願い致します。

●外部機器から録音した音量が小さいのですが?

→本体にヘッドフォンを差込み、録音する音楽を聴きながら、外部機器の音量を調節して下さい。
その際少し大きい音量と感じる程度の音量設定を推奨します。

お問合せ窓口

シーグランド株式会社サポートセンター

●電話：03-3526-5416　FAX：03-3526-9564

●E-MAIL：support@seagrand.co.jp ●ホームページ：http://www.seagrand.co.jp/support/index.shtml

●電話対応時間：月曜日〜金曜日（祝祭日を除く）午前10 時〜午後0 時、午後1 時〜午後5 時まで

サポートセンターにお問い合わせいただく前には、まず「取扱説明書」をよく読み、特に「使用上のヒントとトラブルシューティング」（P.63）をご参照ください。
インターネットをご利用できる方は、弊社ホームページで製品発売後に発見された不具合やその対策などの最新情報を公開しております。サポートセンターにお問い合わせいただく前に、一度弊社ホームページをご覧ください。